



2021年6月23日

各 位

会社名 株式会社メルカリ  
 代表者名 代表取締役 CEO 山田 進太郎  
 (コード番号：4385 東証マザーズ)  
 問合せ先 上級執行役員 SVP Corporate 横田 淳  
 TEL. 03-6804-6907

**2021年6月期通期業績予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月30日に公表した2021年6月期(2020年7月1日～2021年6月30日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

1. 2021年6月期通期連結業績予想の修正(2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 103,000～ 106,000	百万円 △1,500～ 1,500	百万円 △1,600～ 1,400	百万円 0～ 2,100	円 銭 -
今回修正予想 (B)	106,000	4,500	4,400	5,000	31.84
増減額 (B-A)	0～ +3,000	+3,000～ +6,000	+3,000～ +6,000	+2,900～ 5,000	-
増減率 (%)	0.0%～ +2.9%	- ～ +200.0%	- ～ +214.3%	- ～ +138.1%	-
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	76,275	△19,308	△19,391	△22,772	△147.86

**【差異が生じた理由】**

連結売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響で、日本では緊急事態宣言が断続的に発令されるなど不透明な外部環境が継続している中、前回発表の想定レンジの上限付近となる見通しです。

連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益については、前回発表予想を上回る見込みです。メルカリ JP の好調に加えて、メルペイでは定額払いの利用増による収益力の強化が着実に進捗していること、メルカリ US では引き続きユニットエコノミクスの改善に注力する等、グループの収益基盤が徐々に強化されてきております。このような中、効率性を勘案しながら成長投資を実施した結果、広告宣伝費等を想定以上に削減しつつ、目標とする売上高を達成できる見通しです。

2. 2021年6月期通期個別業績予想の修正（2020年7月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 73,500～ 76,500	百万円 12,500～ 15,500	百万円 12,400～ 15,400	百万円 6,000～ 8,000	円 銭 -
今回修正予想 (B)	75,000	15,000	14,900	7,000	44.57
増減額 (B-A)	△1,500～ +1,500	△500～ +2,500	△500～ +2,500	△1,000～ +1,000	-
増減率 (%)	△2.0%～ +2.0%	△3.2%～ +20.0%	△3.2%～ +20.2%	△12.5%～ +16.7%	-
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	58,744	11,655	11,550	△28,014	△181.89

**【差異が生じた理由】**

単体売上高については、概ね前回発表の想定通りの見通しです。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で、日本では緊急事態宣言が断続的に発令されるなど不透明な外部環境が継続している中、メルカリ JP は好調に推移しております。

単体営業利益、単体経常利益、単体当期純利益及び1株当たり当期純利益については、効率性を勘案しながら成長投資を実施した結果、広告宣伝費等を想定以上に削減しつつ、目標とする売上高を達成できる見通しです。

以上